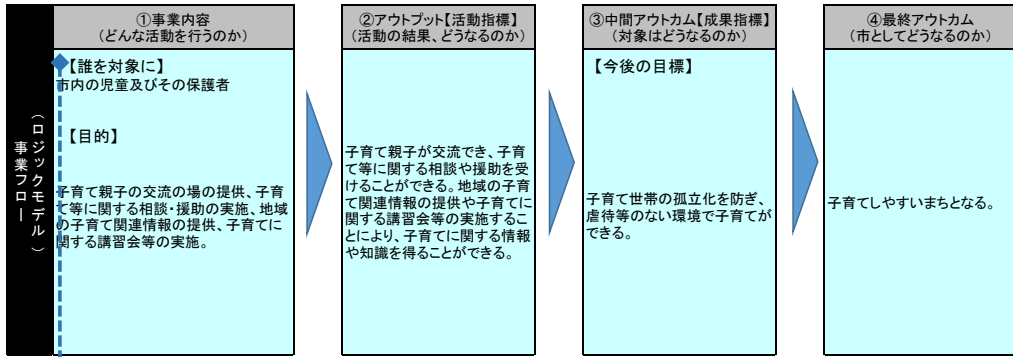


長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	41	事業名	子育て支援センター運営事業	担当部課	子ども部子ども家庭課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款-項-目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	子ども・子育て支援法、第2期子ども・子育て支援事業計画	3-2-1 児童福祉総務費	
	事業開始の背景、経緯等	平成20年度から、次世代育成支援法(当時)に基づき、子育て親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助を行うものとして開始した事業。令和3年度から重層的支援体制整備事業の地域づくり事業にも追加。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		



コスト推移	項目	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
	事業費(A)	千円	予算	3,096	6,266	8,137	8,138	8,408
			決算	3,039	5,661	7,580	8,045	-
	人件費(B)	千円	決算	6,291	7,514	9,237	11,553	-
	総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	9,330	13,175	16,817	19,598	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人			10,876	10,852	10,792	10,713	10,713
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円			1	1	1	1	

進捗状況	中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】R4年度(2022)年実績	【目標①】R5年度(2023)年実績	【目標②】R6年度(2024)年実績
	子育て支援センター来館者数	人	6,049	24,960	24,960
(指標の設定根拠)					
(数値目標の根拠:調査名、調査年など出典)					
子育て親子の交流、子育て等に関する相談や援助、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講習会等は子育て支援センターで実施している。このため、来館者数を指標とした。					
子ども・子育て支援事業計画地域子育て支援拠点事業の量の見込み(子育て支援センターの施設上の入場可能である人数で設定)					

振り返り	事業開始からの経緯など	平成20年度に開所し、子育てに関する事業を時代のニーズを捉えながら事業を展開している。平成26年からはアウトリーチとして、地域の身近な児童館等に Outreach、リズム遊びなどの教室を実施し、相談・援助活動を進めてきた。令和2年のコロナ禍では休館時期を3ヶ月設けた後に制限を設けて再開し、未就園児の居場所としての役割を努めた。
	令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) マスク着用が困難な幼児を対象にした講座や運動系の講座は、時間短縮や人数制限を設けた。計画した教室等は、下半期は中止することなく開催できた。感染対策をしての開館や行事は実施方向で進め、コロナ禍ではあったものの特に0歳から就園までの児童と保護者の孤立化防止に努めた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類になり、外出自粛等の制限は緩和されたため、事業、行事の参加者数や実施時間を平時に近づける見直しを行う必要がある。

今後	(事業の成果を高めるための事業の方向性)	
	今後の方向性	ワンオペ育児による孤立感の解消を目的に、乳幼児の親子対象のサロンをR4年度に実施し、好評であったため継続する。また今後も母子保健分野との連携による子育て支援の実施を継続指し、協定事業者との行事のコラボレーションも併せて展開を図る。コロナ制限は緩和されたが、今後も安全に過ごせる環境整備の継続とニーズに合致したプログラムの改善等に取り組む。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	子育て支援センター事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
	(1) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】 子育て支援センター来館者数	人	見込	24,960	24,960	24,960	24,960	24,960	
			実績	6,049					
	(2) 行事回数	回	見込	36	36	36	36	36	
			実績	29					
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	改善・見直し
	・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進に関する事務・子育て等に関する相談、援助の実施に関する事務・地域の子育て関連情報の提供に関する事務・子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施に関する事務・コロナ禍での入館制限、行事の定員制限、時間短縮など感染対策を整備しての実施とした。							コスト投入	現状維持

事業を構成する事務事業②	事務事業②	/							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
								コスト投入	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	/							
	活動指標	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
	(1) 運営に携わる市民の人数	人	実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
								コスト投入	